



博愛

ご自由にお取りください
Take Free

第12号



撮影者：大槻 卓矢

～病院理念～

博愛の精神をもって医療に携わり、地域住民の健康な生活の維持、向上に尽くします。

<目次>

1-2 ページ：哲翁病院 百年史

1-3 ページ：部署紹介 ～地域包括ケア病棟～

1-4 ページ：はくあいコラム ～骨粗しょう症について～

5 ページ：お知らせ

6 ページ：当院自慢の一品

■ 哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～

当院は今年で創立 109 年となりました。本誌では、創立 100 周年を記念して発行された「哲翁病院百年史 ～地域と先達に支えられ～」の内容を連載でご紹介しています。今回はその第 5 回となります。

※これまでの内容は、当院ホームページの「広報誌 博愛」のバナーをクリックしていただき、vol.8～11 をクリックしていただくと、ご覧いただけます。

【発展期～病院の拡充～】

哲翁鉄治は生前、創設当時の木造建物の老朽化を嘆き、コンクリート造りの病院建築を切望、自身で設計図なども書いていた。そして昭和 39 年、鉄治の妻である哲翁たまよが意を決し、解体新築に取り掛かり、昭和 40 年 5 月にコンクリート 3 階建て（総面積 1,271 m²）の病院が落成した。病床は 36 床から 52 床となり、診療科は内科・外科・胃腸科・産科・婦人科・理学診療科を標榜した。昭和 40 年 5 月 16 日には、新築病院屋上にて落成式が執り行われた。



病院新築（昭和 40 年）



病院屋上での新築落成式（昭和 40 年）

昭和 49 年、病院から 1km 離れた平山にボーリング工事を竣工し、季候に左右されない安定した水源を得ることができた。昭和 52 年には屋上防水工事、昭和 54 年には浄化槽新設工事、職員駐車場を造成した。また、同年には病院事務処理の円滑化をはかるため、レセプト請求事務コンピュータを導入した。それまでは毎月 10 日間、哲翁惇・富士子、事務職員総出で膨大なカルテを点検していた。昭和 58 年には隣接地に定員 50 名の「社会福祉法人翁寿会 特別養護老人ホーム玉成園」を開設し、惇が理事長、富士子が施設長に就任し、病院は玉成園入居者の医療面からのバックアップを行った。昭和 62 年には、世界的な登山家・冒険家の故・尾崎隆さん一家が、出産を控えた妻フレデリックさんのため、口之津町に約 1 年間滞在され、11 月 29 日に当院で分娩、その模様は NBC「朝のホットライン」で放映された。平成元年 8 月 21 日、病床数 52 床から 102 床への増床が認可された。平成 3 年に新築工事期間中の仮設病床 38 床の運用を開始し、平成 3 年 3 月 3 日に起工式を行った。平成 4 年 1 月、福岡大学筑紫病院 消化器内科で研鑽を積んだ惇の次男 和博が、内科専門医、消化器内科専門医の資格を取得し、内科担当医として赴任した。時を同じくして、一部 5 階建て、延べ面積 3,369 m²の新病院が完成し、順次 102 床の稼働を開始した。同年 6 月、新病院の落成および哲翁病院創立 80 周年の祝賀会が同時に、国民年金保養センターくちのつで執り行われた。



特別養護老人ホーム玉成園 開設（昭和 58 年）



新築落成、創立 80 周年祝賀会（平成 4 年）

標榜診療科は内科、消化器科、神経内科、外科、小児科、産科、婦人科、理学診療科とし、常勤医は惇（内科・外科）、富士子（産科・婦人科・小児科）、和博（内科・消化器科）、非常勤医師として直子（内科・神経内科）が診療に携わった。規模の拡張に伴い、看護関連スタッフも 24 名から 41 名に増員し、総看護師長に長崎大学元師長の吉見タツ子氏を迎えた。島原半島南部の地域性として、高血圧・狭心症・心筋梗塞・気管支炎・肺炎・肺癌・白血病・悪性リンパ腫・甲状腺疾患・糖尿病・胃癌・B 型肝炎・C 型肝炎など症例は多彩で、常勤医だけでこれらの疾患をカバーすることは困難な状況となった。そこで平成 3 年 12 月より、福岡大学筑紫病院消化器内科へ医師派遣を請い、週 1 日の消化管検査日を設けた。



病院スタッフ（平成 2 年）



新生児室

平成 4 年 6 月より、長崎大学第一内科から週 2 日、外来診療のため医師が派遣され、徐々に診療範囲の拡大、内容の充実が得られた。ところが、平成 6 年 2 月 7 日、前日まで診療をしていた惇院長が急逝し、富士子が理事長・院長を兼任することになった。当時、外科手術はほとんどなかったが、外傷、整形外科疾患、消化器検査に惇が関わっており、地域にも迷惑をかける事態となった。惇の九大時代の同門で、当時長崎大学第二外科学教授であった兼松隆之先生を訪ね、窮状を説明したところ、地域医療への外科医の必要性をご理解くださり、外科医の派遣が決まった。その第 1 号が、現在常勤の山本正幸医師であった。東京女子医科大学糖尿病センターに在籍していた惇の長女たまきも数ヶ月の帰郷を許され、内科診療を手伝った。8 月から直子が常勤医となり、一般内科・神経内科を担当した。惇の長男正博も、久留米大学産婦人科学教室の助教授として、教室運営の一端を担っていたが、院長の急逝により教室を辞した次第である。平成 7 年 4 月、富士子を理事長、正博を院長、和博を副院長として、法人・病院運営の体制が整い、惇急逝後の混乱は終息した。



惇と胃透視風景



惇と外科・内科診察室

次号へ続く

部署紹介 ～地域包括ケア病棟～

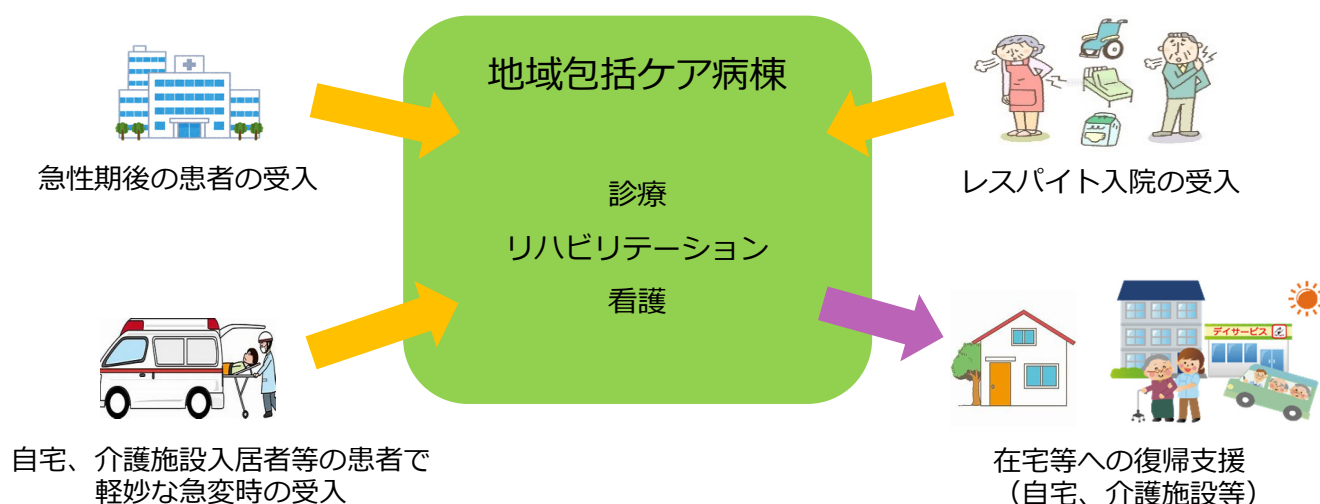
当院の3階および4階には、地域包括ケア病棟があります。病床数は3階40床、4階3床の計43床で、入院期間は60日以内となっています。

地域包括ケア病棟の役割は、地域包括システムを支えることです。そして、住み慣れた地域で生活を送れるよう、地域の人々が「ときどき入院、ほぼ在宅」を実現していくことです。

「ときどき入院、ほぼ在宅」とは、以下の機能のことをいいます。

- 高度急性期病院から急性期治療後の患者の受入（ポストアキュート）
- 在宅・介護施設などからの患者であって症状の急性増悪した患者の受入（サブアキュート）
- 状態に応じた医療や意思決定支援と在宅復帰支援を行う
- 在宅療養者の家族支援として、レスパイト入院の受入

※ レスパイト入院とは、日頃から在宅で介護を受けている方の入院を受け入れ、介護をなさっている方を支援するための取り組みです。入院期間は1ヶ月のうち14日以内です。



地域包括ケア病棟は、患者様やご家族が望まれる、退院後の生活の実現のため、医師・薬剤師・管理栄養士・看護職・理学療法士・作業療法士・入退院支援看護師・社会福祉士等でチーム医療を行い、低下した日常生活動作に対し、その人に合った状態までの機能回復、そして無事に在宅復帰していただくことを目標として、日々の業務に取り組んでいます。



地域包括ケア病棟 看護スタッフのみなさん

骨粗しょう症（骨粗鬆症）について

骨粗しょう症（骨粗鬆症）とは？

骨粗しょう症とは、骨の量が減って弱くなり骨折しやすくなる病気です。骨粗しょう症自体では骨がもろくなるだけなので、痛みはありません。しかし、転ぶなどのちょっとした衝撃で、腰椎や大腿骨などの骨が折れやすくなります。

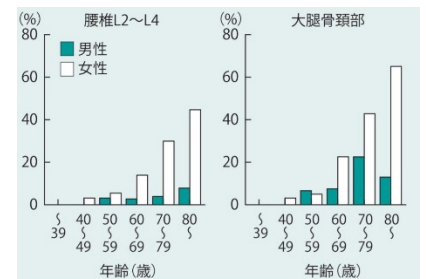
骨粗しょう症の原因は？

骨がもろくなる原因は、一言でいうと「骨の新陳代謝のバランスが乱れている」のが原因です。

古い骨は吸収され（骨吸収）、新しい骨が作られて（骨形成）バランスを保っていますが、そのバランスが崩れた時、骨粗しょう症になります。バランスを崩す要因は以下の2つです。

① 加齢による骨量の減少

骨密度は、男女ともに20歳前後でピークに達します。40歳台半ばまでほぼ一定を保った後、多くの方は50歳前後から骨密度が下がり始めます。特に女性は骨密度が減少しやすく、閉経を迎える頃から骨密度の減少は加速していきます。



(2015年 骨粗しょう症ガイドラインより転載：骨粗しょう症の年代別有病率)

② 生活習慣による骨密度の低下

運動不足、カルシウム・ビタミンD・ビタミンK・マグネシウムの不足、日照不足、無理なダイエット、喫煙、アルコールやカフェインの多飲、塩分の過剰摂取、などの生活習慣を長期間行っている方は要注意です。

骨粗しょう症の検査は？

当院では微量のX線を使用するDXA法にて、腰椎や大腿骨などの骨密度を測定しています。検査の精度は高く、10分程で終了します。



骨粗しょう症の治療

骨粗しょう症の治療は、上記の生活習慣の改善と薬物療法です。薬物療法では、骨吸収をおさえる薬と骨形成をうながす薬を使用します。当院では、下記の薬を用いて骨粗しょう症の治療を行っています。

1. 骨吸収抑制薬（骨を壊すのを遅くする薬）

内服薬は週1回や月1回、朝起床時に水180mlと共に服用します。薬によっては、服用後30～60分程、座位もしくは立位を保つことが必要です。注射薬には月1回の静注薬や、点滴静注薬があります。6ヶ月に1回の皮下注もありますが、投与前に血清補正カルシウムの測定が必要です。

2. 骨形成促進薬（骨の形成を助ける薬）

内服薬には、1日1回または2回の活性型ビタミンD3製剤があります。また、注射薬では1日1回の自己皮下注や、月1回の皮下注があります。

3. その他

カルシウム製剤の内服薬があります。

最後に

高齢化社会が進む上で、「いかに健康な状態で長生きできるか（健康寿命）」ということは、非常に大切です。健康寿命を延ばし、イキイキとした人生を長く過ごすために、骨の健康にも目を向けてみてはいかがでしょうか。特に、女性の方は閉経前後に1度は、骨粗しょう症の検査を受けられることをおすすめいたします。

■ 土曜日午後の診療について

令和4年1月8日より、土曜日の一般外来の診療時間が下記のとおり変更となり、午後の診療も行っています。

土曜日（午前） 9：00～12：30

（午後）15：00～17：30

※1月～3月までの婦人科の土曜日午後診療は
第1土曜日第3土曜日となります。

土曜日午後は、哲翁和博 医師（内科）、副島真一郎 医師（外科・内科）、深堀愛子 医師（内科）が交代で診療を担当します。

また、土曜日午後の産婦人科は、哲翁正博 医師、哲翁晶 医師（久留米大学）が診療を担当します。予定は随時1階待合室の医師予定一覧にてお知らせいたします。

■ 『無料送迎 加津佐便』について

令和4年1月14日より、「無料送迎 加津佐便」の運行が始まっております。

毎週金曜日、土曜日に運行しています。

詳細は院内へ掲示していますので、ぜひご利用ください。



■ 求人案内

当院のスタッフとして一緒に働きませんか。

現在、哲翁病院では下記の職種を募集しています。

- ◎ 看護師
- ◎ 准看護師
- ◎ 看護補助者
- ◎ 調理員
- ◎ 受付および医療事務
- ◎ 社会福祉士



詳細は2次元バーコードより当院のホームページで確認、または下記の電話番号まで、直接お問い合わせいただいても結構です。

ご応募お待ちしております。



※ こちらの2次元バーコードをスマートフォン等でスキャンしますと、当院求人ページにアクセスすることができます。

【お問い合わせ先】

哲翁病院 総務課

0957-86-3226



当院自慢の一品

簡単ヘルシーメニューで健やかに

菜の花和え



<材料> 2人分

ほうれんそう	60 g
白菜	60 g
ひきわり納豆	20 g
花かつお	少々
淡口しょうゆ	小さじ1 杯半

<レシピのポイント>

- ・にんじんをせん切りにして茹でて加えても甘みがあり、美味しくいただけます。簡単にでき、冷蔵庫にある野菜でアレンジできます。
- ・低カロリーでたんぱく質や食物繊維もしっかり摂れるとてもヘルシーな一品です。ダイエット中の方や、野菜料理をもう一品欲しい時のお役立ちメニューです。ぜひ、お試しください。



<作り方>

- ①ほうれんそうと白菜は2～3cm長さに切り茹でる。茹でたら水分をきっておく。
- ②ひきわり納豆に淡口しょうゆを加え混ぜる。
- ③①と②を混ぜ合わせ器に盛り付け、花かつおを載せて出来上がり。

<1 人分の栄養価>

エネルギー	35kcal
タンパク質	3.5g
脂質	1.2 g
食物繊維	1.8 g
食塩相当量	0.6g



哲翁病院外来担当医一覧表

令和4年1月8日～3月31日

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁 和博
	神経内科	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	哲翁 直子	
	外科・内科	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎 (12時より/月2回)	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 (11時まで) 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	副島 真一郎
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 正博	哲翁 富士子 (哲翁 正博)	哲翁 正博	哲翁 正博
	消化器内科	長崎大学医師	福岡大学医師	山崎 一朋	福岡大学医師	福岡大学医師	
				長崎大学医師 (神経内科) (第2水曜)		長崎大学医師 (内分泌・ 代謝内科)	諫早総合医師 (循環器内科 1回/月) (皮膚科 1回/月)
	糖尿病内科						哲翁 たまき(1回/月)
午後	内科・消化器内科	哲翁 和博	哲翁 和博	午後休診	哲翁 和博	哲翁 和博	哲翁和博、副島真一郎、 深堀愛子の交代制
	外科・内科	副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎		山本 正幸 副島 真一郎	山本 正幸 副島 真一郎	
	産科・婦人科	哲翁 正博	哲翁 正博		哲翁 富士子 (哲翁 正博)	哲翁 正博	第1及び第3週 哲翁晶 / 哲翁正博
	消化器内科	長崎大学医師			福岡大学医師	福岡大学医師	
							長崎大学医師 (神経内科) (第4土曜)
	内科					長崎大学医師	九州大学医師 (2回/月)
	整形外科						長崎大学医師 (2回/月)
訪問		哲翁 直子	哲翁 直子		哲翁 直子	哲翁 直子	

午前 9:00～12:30(受付 11:30まで) / 午後 15:00～17:30(受付 17:00まで)

※日曜日と祝日は休診です。
 ※学会等の諸都合で変更になる場合があります。
 ※当院は予約制になっています。(産科・婦人科は除く)
 ※2016年6月から諸般の事情により産科・分娩取り扱いを休止しております。
 なお、婦人科外来、婦人科健診につきましては今まで通り行っております。

※こちらの2次元バーコードをスマートフォン等でスキャンすると、当院ホームページにアクセスすることができます。



医療法人 博愛会 哲翁病院
 住所:南島原市口之津町甲1181番地
 TEL:0957-86-3226 / FAX:0957-86-3227



発行日:令和4年3月19日 哲翁病院 広報委員会